

【2027 年度春期入学者対象】

3. 採用条件（＝出願資格の充足）と給付額

以下の表のとおりとする。

選考種別	出願資格		TOEIC スコア (以下「スコア」という)基準日	採用条件		給付額	
						修士 1 年次	修士 2 年次
○入学時 選考	(1)	本学に在学する学部生として、本学大学院理工学研究科修士課程に出願し、進学した者	大学院入学日 前日時点スコア	ア	入学時選考スコアが550点以上785点未満の場合	30万	30万
	(2)	本学の学部卒業生として、本学大学院理工学研究科修士課程に出願し、進学した者	大学院入試 出願時点スコア	イ	入学時選考スコアが785点以上の場合	40万	40万
□在学時 選考	(3)	(3) 資格(1)または(2)を経て、本学大学院理工学研究科修士課程に在学している者	大学院修士課程 在学2期 終了時点スコア	ウ	入学時選考にて“(ア)”で採用され、入学後選考スコアが785点以上の場合	30万 * (ア) 採用	40万 * (ウ) 採用
				エ	入学時選考スコアが550点未満で、入学後選考スコアが550点以上785点未満の場合	-	30万
				オ	入学時選考スコアが550点未満で、入学後選考スコアが785点以上の場合	-	40万

4. 奨学金給付期間と給付方法

給付期間は、原則として修士課程在学中の最大2年間とする。各在学期の学費請求額から下記表の給付額を差し引いて請求する。なお、進学奨励奨学金Aタイプ採用者で本奨学金の給付者のうち、奨学金給付額が学費請求額を上回る場合は、差額を口座振り込みで還付する。(該当者には、別途案内予定)

○入学時選考 (TOEIC スコア)	□在学時選考 (TOEIC スコア)	給付額			
		修士1年次		修士2年次	
		春学期	秋学期	春学期	秋学期
		(第1期)	(第2期)	(第3期)	(第4期)
545 点以下	550 点以上 (エ)	—	—	—	30 万円
	785 点以上 (オ)	—	—	—	40 万円
550 点以上 (ア)	—	—	30 万円	30 万円	—
	785 点以上 (ウ)	—	30 万円	30 万円	10 万円
785 点以上 (イ)	—	—	40 万円	40 万円	—

5. 採用人数

採用人数に上限は設けず、採用条件を満たすものを奨学生として採用する。

6. 出願手続

出願資格に該当するものは、以下の手続きで奨学生選考に自動的に申請される。

○入学時選考

< **本学学部正規在学学生 >

入学日前日までに S*gsot Portfolio に登録されている【承認済み状態】の TOEIC スコア 550 点以上を有するものが、奨学金入学時選考に自動申請される。S*gsot Portfolio へのスコア登録方法、承認、登録期限に関する不明点等は【国際部】に確認すること。

< 本学学部卒業生 >

入試出願時に 550 点以上の TOEIC® L&R のスコアレポートを提出しているものが、奨学金入学時選考に自動申請される。※入試出願時、TAO の「入学願書」に卒業時の学籍番号を入力すること。

< **本学学部正規在学学生に関する S*gsot Portfolio 登録と入学日前日の考え方 >

例えば、大学院入学日が 2027 年 4 月 1 日の場合、2027 年 3 月 31 日が入学日前日となる。この入学日前日までに S*gsot Portfolio 上で登録されている【承認済みの状態】の TOEIC スコア（TOEIC® L&R、IP テスト）で 550 点以上のものを保持していれば、本奨学金の入学時選考に自動的に申請される、という仕組みである。

学内 IP テストを受験した場合は、スコアは自動登録されるが、外部で受験した公式テストの場合は自身で登録し承認を受ける必要がある。登録のデッドラインや承認までの時間、登録に必要な書類など、S*gsot Portfolio へのスコア登録に関することは【国際部】に直接確認すること。

□在学時選考

修士課程在学 2 期終了時点で S*gsot Portfolio に登録されている【承認済み状態】の TOEIC スコアが、採用条件のウ、エ、オに該当する者が、奨学金在学時選考に自動申請される。S*gsot Portfolio へのスコア登録方法、承認、登録期限に関する不明点等は、【国際部】に確認すること。

6. 奨学生の選考及び採用決定

- (1) 自動申請された申請者のスコアによって奨学生の選考を実施する。
- (2) 採用者にのみ、採用結果を通知する。
 - 入学時選考：2027 年 5 月末頃に採用者に ScombZ で通知予定
 - 在学時選考：在学 2 期終了月の翌々月末頃に採用者に ScombZ で通知予定
- (3) 本奨学金は次の奨学金との併用は可能とする。
 - * 芝浦工業大学修士課程進学奨励給付奨学金
 - * 日本学生支援機構奨学金（第一種／後払い制度含む）（貸与、無利子）
 - * 日本学生支援機構奨学金（第二種）（貸与、有利子）

7. 本制度に関する問い合わせ先

大学院課 [芝浦工業大学大学院お問い合わせフォーム](#)
(クリックするとリンクに飛びます)

